



## ニセ電話詐欺情報



### ニセ電話詐欺の現状

○ 福岡県内（令和4年4月末現在）～ 前年に比べて **大幅に増加**

**被害額** 2億7,084万円  
(前年同期比+1億4,943万円)

**認知件数** 103件  
(前年同期比+51件)

インターネットバンキングを悪用したニセ電話詐欺類似事件

### 概要

- ① 被害者の固定電話に  
「福岡県生活支援センター」「福岡県庁特別支援課」  
等をかたる犯人から電話があり  
「県から給付金を受けることができます」  
「どこの口座を持っていますか」  
「申請手続きのため氏名、生年月日、暗証番号を教えてください」  
等と言われる。
- ② 犯人が、ネットバンキング開設用サイトに自分のメールアドレスを登録した上で、被害者から聞き出した個人情報サイトをフォームに入力し、ネットバンキングを開設する。
- ③ さらに犯人が被害者に対して、  
「支援金を支給する手続きのために  
0120-●●●-●●●● (パスコード発行の専用ダイヤル) に電話をして下さい」  
等と言い、被害者の口座開設時の電話番号からパスコード発行の専用電話番号  
(フリーダイヤル) に電話をかけさせる。
- ④ パスコードの発行は、
  - ・ 被害者が口座開設時に申請している電話番号
  - ・ パスコード発行の専用電話番号 (フリーダイヤル)
 との間で通話することによって発行される仕組みになっており、発行されたパスコードは、手続きをしている犯人の携帯電話やパソコンなどのインターネット端末に届く。
- ⑤ 犯人が、被害者になりすましてネットバンキングを操作し、被害者の預金を犯人が管理する口座に送金する。

### 防犯ポイント

- 公的機関が電話で口座情報や暗証番号を聞くことは絶対にありません！
- おかしいと思ったら、電話を切って警察や家族に相談！
- 不審電話、迷惑電話には「まっ太フォン」が効果的！